

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

つなぐ利府

評価実施日: 令和6年1月31日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	1	7	4	・定員とスペースは適切だが、状況によっては狭い時がある。スペースの使い方は工夫が必要。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	9		・適切ではあるが、状況により人手が足りない時があり、応援体制で対応している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	5	2	・バリアフリー化はされているが、エレベーターやドア等狭い部分がある。 ・スロープで2階へ行ければ良い。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	1		・ミーティング時で情報共有を図っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	10	2		・保護者向けアンケートを実施し意向を把握している。業務改善については対応を検討している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10		2	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	6	4	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2	1	・今後外部も含めた研修機会の確保に取り組んでいく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	4	2	・アセスメントツールは使用しているが、職員全員が分かるような改善を図っていく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12			・全員が意見を出せる場を作り、全員で取り組んでいる。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	9	3		・計画はできている。支援状況についてはバラツキがあるため情報共有を図った対応が必要
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	2		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12			・当日または翌日に重要連絡等共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	1		・職員の休みの状況によっては、職員間の申し送りがLINEになることがあるため、休暇の際の記録方法について要検討。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	8	4		・ガイドラインを知らない職員もいるため、研修を実施していく。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	1		・必要に応じ看護師等の職員が参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	3		・学校より保護者から連絡があることが多い。 ・下校時間の確認不足等があるため、より密接な情報共有を図っていく。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	4		・保護者を通じての連絡体制を取っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	5		・児童発達支援との共有は図られている。 ・他の保育園等については慎重に検討中。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	3		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	6	1	・現在密接な連携になっていないため今後連携を強めていきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	8	・感染症等の影響もあるため、交流については慎重に検討している。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	6	5	・積極的な参加になっていない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12			・送迎時や連絡帳を活用している。 ・相談や傾聴が職員によってばらつきがある。スキルアップが必要。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	5	1	・支援は行っているが、内容についての評価が難しい。 ・研修や専門職からの助言を実施していきたい。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	1		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	1		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	2		・保護者会の開催にあたり、保護者間での話し合いの場を検討していきたい。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	3		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	1	・毎月おたよりを作成し発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	11	1		・写真の取り扱いについて対応を決めていく。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	8	・難しい面もあるが、今後関りを増やしていきたい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	4		・改定、策定中のマニュアルもある。都度周知が必要。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	5		・職員の訓練は実施しているが、実際に利用者様を加えた訓練も検討していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	3		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	2		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	2		・活動時の同意書の確認について、一人の職員ではなく複数人で行っていく。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	1		